一般演題・口演

5月27日（土） 第11会場（7F 701・702）

頭頸部1 **8：30〜9：00** **座長：駄阿　勉**（大分大学医学部診断病理学講座）

O-1-1 当院における唾液腺穿刺吸引細胞診の成績と組織型の推定
千葉県がんセンター臨床病理部
○青野卓矢, 有田茂実, 酒井えり, 高橋　司, 菅谷輝子, 小高亜紀子, 杉山孝弘, 伊丹真紀子, 荒木章伸

O-1-2 圧挫細胞診により推定診断が可能であったSFT/HPCの1例
福岡大学病院病理診断科・病理部[1], 福岡大学医学部病理学講座[2]
○西中村恵輔[1], 松本慎二[1], 小畠勝己[1], 大石朋子[1], 相知優子[1], 青木光希子[2], 鍋島一樹[2]

O-1-3 MYB抗体を用いた免疫染色が診断に有用と思われた腺様嚢胞癌の3例
鳥取大学医学部附属病院病理部[1], 鳥取大学医学部保健学科病態検査学講座[2]
○遠藤由香利[1,2], 桑本聡史[1], 大野千恵子[1], 松下倫子[2], 松重貴大[1], 持田洋利[1], 山田恭子[1], 堀江　靖[1], 梅北善久[1], 広岡保明[2]

頭頸部2 **9：00〜9：30** **座長：前田　環**（医療法人彩樹守口敬仁会病院）

O-1-4 穿刺吸引細胞診にて推測し得た耳下腺乳腺相似分泌癌(MASC)の一例
地方独立行政法人筑後市立病院病理[1], 筑後市立病院耳鼻咽喉科[2], 久留米大学病院病理診断科・病理部[3]
○石井友里[1,2,3], 濱津美穂[1], 山浦美紗[1], 牛島治雄[1], 今村市夫[1], 森松　稔[1], 中島　格[2], 安倍秀幸[3], 河原明彦[3], 秋葉　純[3]

O-1-5 多彩な細胞像および組織像を呈した唾液腺導管癌の一例
大阪医科大学医学部病理学教室
○里見英俊, 栗栖義賢, 服部公亮, 廣瀬善信, 中山裕子, 出口千尋, 浦上真由美, 武田玲郁, 明石静香, 石崎幸恵

O-1-6 胸水中に多くの異型細胞を認めた唾液腺導管癌の1例
福岡大学病院病理診断科・病理部
○相知優子, 松本慎二, 小畠勝己, 大石朋子, 西中村恵輔, 鍋島一樹

呼吸器1 **9：30〜10：00** **座長：川本雅司**（帝京大学医学部附属溝口病院）

O-1-7 術前未確診肺腫瘤に対する術中迅速穿刺吸引細胞診の有用性
一般財団法人住友病院診療技術部病理検査技術科[1], 一般財団法人住友病院病理部[2]
○三村裕子[1], 岡本秀雄[1], 今村大輔[1], 今井香織[1], 藤田茂樹[2]

O-1-8 気管支擦過細胞診標本上でのEGFR遺伝子変異陽性肺腺癌の細胞学的検討
九州大学大学院医学系学府保健学専攻[1], 九州大学病院病理診断科[2], 九州大学大学院医学研究院保健学部門[3], 九州大学病院呼吸器内科[4], 九州大学病院消化器・総合外科[5], 飯塚市立病院内科[6], 九州大学大学院医学研究院形態病理機能病理学[7]
○江島一志[1], 大久保文彦[2], 渡辺寿美子[3], 平橋美奈子[3], 山元英崇[2,7], 小田義直[2,7], 高山浩一[4], 岡本龍郎[5], 江島有美香[6], 杉島節夫[3]

O-1-9　肺癌検診喀痰細胞診で発見された肺癌の発生部位の推移と細胞像の検討

公益財団法人ちば県民保健予防財団[1)], 国保直営総合病院君津中央病院呼吸器外科[2)], 日本赤十字社成田赤十字病院呼吸器外科[3)], 千葉大学大学院医学研究院診断病理学[4)], 千葉大学大学院医学研究院呼吸器病態外科学[5)]
○田口明美[1)], 柴　光年[2)], 金親久美[1)], 早田篤子[1)], 渋谷　潔[3)], 中谷行雄[4)], 中島崇裕[5)], 吉野一郎[5)], 藤澤武彦[1)]

呼吸器 2　10：00〜10：30　座長：堤　寛（藤田保健衛生大学医学部病理学）

O-1-10　培養細胞株を用いた肺癌 LBC 標本における EGFR 遺伝子解析への影響について

北里大学病院病院病理部[1)], 北里大学医学部病理学[2)], 北里大学医学部呼吸器外科[3)]
○町田大輔[1)], 吉田　功[1,2)], 久場　樹[1)], 山下和也[1)], 佐藤之俊[3)], 三枝　信[1,2)], 村雲芳樹[1,2)]

O-1-11　気管支肺胞洗浄液（BAL）における反応性 II 型肺胞上皮細胞の細胞像の検討

公益財団法人宮城県対がん協会[1)], 仙台徳洲会病院呼吸器外科[2)], 東北大学加齢医学研究所[3)], 宮城県結核予防会複十字センター[4)]
○羽場詩穂美[1)], 青野佳美[1)], 近　京子[1)], 遠藤千顕[2)], 桜田　晃[3)], 齋藤泰紀[4)]

O-1-12　細胞診における Deep Convolutional Neural Network を用いた肺癌組織型の自動分類

藤田保健衛生大学医学部病理診断科[1)], 藤田保健衛生大学医療科学部放射線学科[2)]
○塚本徹哉[1)], 寺本篤司[2)], 桐山諭和[1)], 藤原真紀[1)], 平澤　浩[1)], 黒田　誠[1)]

呼吸器 3　10：30〜11：00　座長：稲山嘉明（横浜市立大学附属市民総合医療センター病理診断科病理部）

O-1-13　喀痰細胞診および培養にて診断された Scedosporium 肺炎の 1 例

日本大学医学部病態病理学系形態機能病理学分野[1)], 日本大学医学部附属板橋病院病理診断科[2)], 日本大学医学部附属板橋病院臨床検査部[3)], 日本大学医学部病態病理学系臨床検査医学分野[4)], 日本大学医学部呼吸器内科学系呼吸内科学分野[5)]
○砂川恵伸[1,2)], 鈴木淳子[3)], 山本久恵[3)], 橋本尚子[3)], 関　利美[3)], 矢越美智子[3)], 大荷澄江[1,2)], 中山智祥[3,4)], 橋本　修[5)], 杉谷雅彦[1,2)]

O-1-14　気管支肺胞洗浄液中に *Pneumocystis jirovecii* を認めたニューモシスチス肺炎の 2 例

岐阜市民病院病理診断科部[1)], 岐阜市民病院中央検査部[2)], 木沢記念病院病理診断科[3)]
○餌取文昌[1)], 松山昌史[1)], 丹羽理代子[1)], 河口尚未[1)], 大橋明香[1)], 渡部直樹[1)], 田中卓二[1)], 榊間利政[2)], 宮前里奈[2)], 山田鉄也[3)]

O-1-15　転移性肺腫瘍との鑑別にスタンプ細胞診が有用であった珪肺症の 1 例

沖縄赤十字病院呼吸器外科[1)], 沖縄赤十字病院病理科[2)]
○宮城　淳[1)], 鈴木牧子[2)], 真喜志かおり[2)], 比嘉　譲[2)], 石川雅士[2)]

呼吸器 4　11：00〜11：30　座長：南　優子（国立病院機構茨城東病院胸部疾患・療育医療センター）

O-1-16　気管支擦過細胞診で診断に苦慮した inflammatory myofibroblastic tumor の 1 例

社会保険田川病院検査課病理[1)], 社会保険田川病院病理診断科[2)], 久留米大学医学部病理学講座[3)], 飯塚病院病理科[4)], 帝京大学福岡医療技術学部[5)]
○梶原須賀子[1)], 草野弘宣[2,3)], 半田瑞樹[4)], 大屋正文[4)], 自見厚郎[2,5)]

O-1-17　気管支擦過細胞診の再検討

秋田大学医学部附属病院病理部病理診断科
○成田かすみ, 三澤桃子, 鈴木世志子, 伊藤　智, 廣嶋優子, 南條　博

O-1-18　当院で経験した肺粘表皮癌 6 例の細胞学的特徴

地方独立行政法人大阪市民病院機構大阪市立総合医療センター病理部[1)], 同臨床検査部[2)], 大阪市立大学大学院医学研究科分子病理学[3)]
○世古裕里[1)], 横田裕香[1)], 福島裕子[1)], 山畑　翔[1)], 加藤麻衣[2)], 内山　勲[2)], 奥野高裕[3)], 石井真美[1)], 井上　健[1)]

技術　14：20〜14：50　座長：坂本寛文（東海細胞研究所）

O-1-19　LBC 処理標本を用いた電界攪拌免疫染色装置による迅速免疫細胞化学染色（R-ICC）の試み
秋田大学医学部附属病院病理診断科・病理部
○伊藤　智, 成田かすみ, 廣嶋優子, 南條　博

O-1-20　Direct fast scarlet の好酸球顆粒染色の検討
独立行政法人那覇市立病院
○嵯峨彰太, 大城小枝弥, 玻名城真由美, 山城　篤, 真栄田百合子, 喜舎場由香, 新垣京子

O-1-21　悪性中皮腫における体腔液セルブロック法を用いた RFC-1 発現の検討
公立昭和病院臨床検査科[1], 公立昭和病院病理診断科[2], PCL 福岡細胞病理センター[3], 福岡大学病院病理部[4], 北海道大学病院病理部[5], 順天堂大学順天堂医院病理部[6], 神奈川県立足柄上病院検査科[7], 昭和大学医学部臨床病理診断学講座[8], 神戸大学大学院保健学研究科病態解析学領域[9]
○濱川真治[1,8], 清水誠一郎[2], 亀井敏昭[3], 鍋島一樹[4], 松本慎二[4], 丸川活司[5], 稲葉暁子[6], 大金直樹[7], 瀧本雅文[8], 鴨志田伸吾[9]

リンパ・造血器　14：50〜15：20　座長：礒部宏昭（日本医科大学多摩永山病院病理診断科）

O-1-22　リンパ節穿刺吸引細胞診における BD サイトリッチ™液状化細胞診の有用性の検討
東京慈恵会医科大学附属病院病院病理部[1], 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター病院病理部[2], 東京慈恵会医科大学病理学講座[3]
○伊藤聡史[1], 梅澤　敬[2], 堀口絢奈[1], 梅森宮加[1], 春間節子[1], 根本　淳[1], 廣岡信一[1], 清川貴子[1], 池上雅博[3], 鷹橋浩幸[1]

O-1-23　リンパ節に小細胞癌と悪性リンパ腫の衝突癌を生じ検査結果が乖離した 1 例
国立病院機構米子医療センター
○小早川奨, 見國真樹, 宇田川学, 吉田春彦

O-1-24　皮膚病性リンパ節症の細胞学的検討
順天堂大学医学部附属練馬病院病理診断科
○青木裕志, 浅見志帆, 飯野瑞貴, 阿部杏実, 大橋久美子, 小倉加奈子, 坂口亜寿美, 松本俊治

子宮頸部 1　15：20〜15：50　座長：小田瑞恵（こころとからだの元氣プラザ）

O-1-25　滋賀県における子宮頸癌検診の実際と今後の展望
滋賀医科大学[1], 公益財団法人滋賀県健康づくり財団[2]
○久保卓郎[1], 浅野健治[2], 山本昌弘[2], 髙橋健太郎[1]

O-1-26　子宮頸癌検診における細胞診正常・HPV 陽性例の約 20 年間の比較検討
豊見城中央病院産婦人科[1], 豊見城中央病院病理診断科[2]
○前濱俊之[1], 呉地　剛[2], 照屋敦子[2], 伊禮　彩[2], 宮里碧沙[2], 天久望美[2], 喜友名正也[2]

O-1-27　米子市における細胞診/HPV 検査併用子宮頸がん検診〜HPV16/18 型検出の試み
鳥取大学産科婦人科[1], 松江市立病院[2], 鳥取県保健事業団[3]
○大石徹郎[1], 小松宏彰[1], 工藤明子[1], 野中道子[1], 千酌　潤[1], 佐藤慎也[1], 柿田和宏[3], 長谷川利恵[3], 冨田優子[3], 紀川純三[2]

5 月 27 日（土）　第 12 会場（8F 801・802）

泌尿器 1　**8：30〜9：00**　**座長：下釜達朗**（製鉄記念八幡病院）

O-1-28　尿細胞診「異型細胞」に出現する異型尿路上皮細胞の核の大きさの検討
国立がん研究センター中央病院病理・臨床検査科
○時田和也, 白濱冴湖, 福原　萌, 澁木康雄, 佐々木直志, 渡邊麗子, 前島亜希子, 元井紀子

O-1-29　液状化検体細胞診の診断精度は，従来法を超えるのか？二施設間の対比研究
製鉄記念八幡病院病理診断科[1], 産業医科大学第一病理学教室[2]
○下釜達朗[1], 土器若穂[1], 岩井幸子[2], 松山篤二[2], 金城　満[1]

O-1-30　二回遠心沈殿法に用いる固定液が細胞形態と付帯的検査に及ぼす影響
帝京大学ちば総合医療センター病院病理部
○豊永安洋, 小山芳徳, 安達純世, 若原孝子, 山本善也, 常世田岬, 内田浩紀, 山田正俊, 石田康生, 山崎一人

泌尿器 2　**9：00〜9：20**　**座長：鹿股直樹**（川崎医科大学病理学 2）

O-1-31　膀胱原発神経内分泌癌の 2 例
静岡市立静岡病院
○望月裕一, 堂本浩二, 遠藤三佳, 江河勇樹, 森木利昭

O-1-32　Atypical cells 判定群に関する一考察
独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院中央検査室[1], 独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院臨床病理検査科[2], 産業医科大学第 1 病理学教室[3], 産業医科大学病院病理部[4], 製鐵記念八幡病院病理診断科[5]
○西山純司[1], 安部拓也[1], 奥薗　学[1], 笹栗毅和[2], 岩井幸子[3], 松山篤二[3], 岡　春子[4], 小原光祥[4], 下釜達朗[5], 金城　満[5]

消化器 1　**9：20〜9：50**　**座長：近藤福雄**（帝京大学医学部附属病院病理診断科）

O-1-33　肝臓原発 PEComa の細胞像
がん研病理[1], がん研有明病院臨床病理センター[2]
○神田浩明[1,2], 古田則行[2], 鈴木奈緒子[2], 伊藤崇彦[2], 山田麻里沙[2], 河内　洋[1,2], 大迫　智[1,2], 小松京子[2], 杉山裕子[2], 石川雄一[1,2]

O-1-34　胆管内上皮内腫瘍（BilIN）病変の細胞形態学的検討
順天堂大学大学院医学研究科形態解析研究室[1], 順天堂大学練馬病院臨床検査科[2], 千葉市立海浜病院臨床検査科病理[3], 済生会神奈川県病院検査科[4], 太田総合病院中央検査科[5], 太田総合病院消化器外科[6]
○古旗　淳[1], 東井靖子[1], 大橋久美子[2], 西野武夫[3], 阿部加奈子[4], 阿部佳之[5], 権田厚文[6]

O-1-35　胆汁細胞診における高分化型腺癌と良性異型細胞の鑑別所見の解析
川崎市立多摩病院病理診断科[1], 聖マリアンナ医科大学病理学教室[2], 富山大学大学院医学薬学研究部病理診断学講座[3], 聖マリアンナ医科大学医学教育文化部門医学情報学[4]
○早川智絵[1], 干川晶弘[2], 井村穣二[3], 佐藤克洋[1], 岸理恵子[1], 林　直美[1], 久保田学[2], 半田留美子[1], 上野隆彦[4], 小池淳樹[1,2]

消化器 2　9：50〜10：20　座長：大井章史（金沢大学大学院医学系研究科・分子細胞病理学（病理学第一））

O-1-36　膵管内乳頭粘液性腫瘍における癌関連線維芽細胞の細胞学的検討
東海大学医学部付属病院病理検査技術科[1)], 東海大学医学部付属八王子病院臨床検査技術科[2)], 東海大学医学部付属東京病院病理診断科[3)], 東海大学医学部基盤診療学系病理診断学[4)]
○才荷　翼[1)], 伊藤　仁[1)], 宮嶋葉子[1)], 芹澤昭彦[1)], 加戸伸明[1)], 町田知久[2)], 望月紀英[3)], 平林健一[4)], 梶原　博[4)], 中村直哉[4)]

O-1-37　ERCP 下擦過細胞診における BD サイトリッチ™法の診断精度と標本適否の検討
東京慈恵会医科大学付属病院病院病理部[1)], 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科分子病態検査学分野[2)], 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター病院病理部[3)], 東京慈恵会医科大学病理学講座[4)]
○堀口絢奈[1,2)], 梅澤　敬[3)], 土屋幸子[1)], 斎藤　歩[1)], 副島友莉恵[2)], 沢辺元司[2)], 廣岡信一[1)], 清川貴子[1)], 池上雅博[4)], 鷹橋浩幸[1)]

O-1-38　膵 Clear cell variant of solid pseudopapillary neoplasm の 1 例
広島県厚生農業協同組合連合会広島総合病院病理研究検査科
○永田郁子, 上國　愛, 岡本淳子, 井町海太, 台丸　裕

消化器 3　10：20〜10：50　座長：清水　健（JCHO 埼玉メディカルセンター病理診断科）

O-1-39　当院における超音波内視鏡下穿刺吸引法（EUS-FNA）についての検討
国家公務員共済組合連合会呉共済病院病理診断科
○小林　剛, 柴田　淳, 信広亮輔, 佐々木なおみ

O-1-40　膵 EUS-FNA における Cellprep 検体を用いた免疫細胞化学染色の検討
大阪大学医学部附属病院病理部
○大西崇文, 長友忠相, 川嶋真由美, 内藤賢郎, 田原紳一郎, 野島　聡, 堀由美子, 和田直樹, 池田純一郎, 森井英一

O-1-41　膵病変に対する EUS-FNA による腫瘍細胞の Seeding について
熊本赤十字病院病理診断科
○長峯理子

口腔・歯科　10：50〜11：30　座長：久山佳代（日本大学松戸歯学部）

O-1-42　液状化検体細胞診を用いたラット舌前がん病変を規定する遺伝子の検索
朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔外科学分野[1)], 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座口腔病理学分野[2)], 大同病院歯科口腔外科[3)]
○金子裕康[1)], 江原道子[2)], 中尾寿奈[2)], 永山元彦[2)], 住友伸一郎[1)], 松原　誠[3)], 田沼順一[2)]

O-1-43　口腔細胞診における深層型異型細胞の鑑別点についての再検討
東京歯科大学市川総合病院臨床検査科[1)], Department of Gynecology, Tokyo Dental College Ichikawa General Hospital[2)]
○神原亜季[1)], 小谷隆史[1)], 田口春丈[1)], 福田雅美[1)], 橋本和彦[1)], 田中陽一[1)], 橋本志歩[2)], 小川真里子[2)], 高松　潔[2)]

O-1-44　悪性黒色腫と鑑別を要した口底部基底細胞癌の一例
東京歯科大学市川総合病院臨床検査科病理[1)], 東京歯科大学市川総合病院産婦人科[2)]
○小谷隆史[1)], 神原亜季[1)], 田口晴丈[1)], 福田雅美[1)], 宜保一夫[1)], 橋本和彦[1)], 田中陽一[1)], 橋本志歩[2)], 小川真里子[2)], 高松　潔[2)]

O-1-45　口腔領域の LBC 標本作製における前処理が細胞像に及ぼす影響について
島根大学医学部歯科口腔外科学講座
○秀島克巳, 関根浄治

骨・軟部 1　14：20〜14：50　座長：小田義直（九州大学大学院医学研究院形態機能病理学）

O-1-46　二相性滑膜肉腫との鑑別が困難であった高齢女性鼠径部の悪性筋上皮腫の一切除例

産業医大医学部第二病理講座[1)], 公立八女総合病院病理診断科[2)], 公立八女総合病院臨床検査科[3)]
○渡辺次郎[1)], 中山敏幸[1)], 谷川　健[2)], 中野聖美[3)], 甲斐麻莉子[3)], 村上奈由美[3)], 村上勇二[3)], 樋口英次郎[3)], 跡部美和[3)]

O-1-47　胸水中に腫瘍細胞が出現した胎児型横紋筋肉腫の 1 例

神戸市立医療センター中央市民病院臨床検査技術部[1)], 神戸市立医療センター中央市民病院臨床病理科[2)]
○森田明子[1)], 井本秀志[1)], 尾松雅仁[1)], 田代章人[1)], 上原慶一郎[2)], 今井幸弘[2)]

O-1-48　Superficial CD34-positive fibroblastic sarcoma の細胞所見

鳥取大学医学部附属病院病理部[1)], 鳥取大学医学部器官病理学分野[2)]
○松重貴大[1)], 桑本聡史[1)], 山田恭子[1)], 持田洋利[1)], 遠藤由香利[1)], 大野千恵子[1)], 野坂加苗[2)], 堀江　靖[1)], 梅北善久[2)]

骨・軟部 2　14：50〜15：20　座長：北澤荘平（愛媛大学分子病理学）

O-1-49　リンパ節生検捺印細胞診にて診断に苦慮した胞巣型横紋筋肉腫（充実亜型）の 1 例

宮崎大学医学部附属病院病理部[1)], 宮崎大学医学部附属病院病理診断科[2)], 宮崎大学医学部病理学講座腫瘍・再生病態学分野[3)]
○野口裕史[1)], 徳満貴子[1)], 大野招伸[1)], 峰松映子[1)], 森田勝代[1)], 黒木栄輝[1)], 福島　剛[3)], 田中弘之[3)], 秋山　裕[2)], 佐藤勇一郎[1,2)]

O-1-50　Hybrid sclerosing epithelioid fibrosarcoma/low-grade fibromyxoid sarcoma の 1 症例

独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院検査部[1)], 指月病理診断科[2)], 独立行政法人地域医療機能推進機構滋賀病院外科[3)], 滋賀医科大学医学部附属病院病理診断科[4)]
○吉田章子[1)], 馬野真次[1)], 竹村しづき[1,2,4)], 安　炳九[3)], 森谷鈴子[4)], 九嶋亮治[4)]

O-1-51　胸水中に出現した血管肉腫の 2 例

大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター
○西川京子, 大西雅子, 梶尾健太, 大山重勝, 安江智美, 河原邦光

中枢神経　15：20〜15：40　座長：伊東恭子（京都府立医科大学）

O-1-52　脳転移で発見され細胞診で組織推定が可能であった子宮頸部大細胞神経内分泌癌の一例

東京慈恵会医科大学附属柏病院産婦人科[1)], 東京慈恵会医科大学附属柏病院病理部[2)], 東京慈恵会医科大学附属病院産婦人科[3)]
○小曽根浩一[1)], 藪崎恵子[1)], 田部　宏[1)], 高野浩邦[1)], 柳沢春華[2)], 中野雅貴[2)], 鈴木正章[2)], 上田　和[3)], 斎藤元章[3)], 岡本愛光[3)]

O-1-53　脳腫瘍術中迅速診断に苦慮した星芽腫の 1 例

北海道大学大学院医学研究科腫瘍病理学分野[1)], 旭川医科大学病院病理部[2)], 北海道大学大学院医学研究科探索病理学講座[3)]
○鈴鹿　淳[1)], 森谷　純[1)], 竹浪智子[1)], 漆戸万紗那[1)], 湯澤明夏[2)], 木村太一[3)], 石田雄介[1)], 谷野美智枝[1)], 西原広史[3)], 田中伸哉[1,3)]

5月27日（土） 第13会場（11F 1101・1102）

その他 **14：20〜14：50** **座長：小西 登**（奈良県立医科大学病理病態学講座）

O-1-54 NUT midline carcinomaの2例の細胞像について

がん研究会有明病院臨床病理センター細胞診断部[1)], がん研究会有明病院呼吸器内科[2)], がん研究会がん研究所病理部[3)]
○星 利良[1)], 佐藤由紀子[1,3)], 柳谷典子[1,2)], 池畑浩一[1)], 古田則行[1)], 小松京子[1)], 二宮浩範[3)], 石川雄一[1,3)], 宝来 威[1,2)], 杉山裕子[1)]

O-1-55 MYC遺伝子再構成高悪性度B細胞性リンパ腫の細胞学的検討

東海大学医学部付属病院病理検査技術科[1)], 東海大学医学部付属八王子病院臨床検査技術科[2)], 東海大学医学部基盤診療学系病理診断学[3)]
○加戸伸明[1)], 才荷 翼[1)], 芹澤昭彦[1)], 宮嶋葉子[1)], 伊藤 仁[1)], 町田知久[2)], 井野元智恵[3)], 平林健一[3)], 梶原 博[3)], 中村直哉[3)]

O-1-56 BRCA1遺伝子病的変異陽性例であり耳下腺癌を発症した1症例

慶應義塾大学医学部産婦人科学教室[1)], 慶應義塾大学病院病理診断部[2)], 神奈川県立がんセンター遺伝カウンセリング外来[3)]
○赤羽智子[1)], 増田健太[1)], 野村弘行[1)], 片岡史夫[1)], 阪埜浩司[1)], 冨永英一郎[1)], 進 伸幸[1)], 亀山香織[2)], 清水 哲[3)], 青木大輔[1)]

5月28日（日） 第11会場（7F 701・702）

子宮頸部2 **8：30〜9：00** **座長：宮城悦子**（横浜市立大学附属病院産婦人科）

O-2-1 ASC-H症例の病理組織診断および臨床経過に関する検討

神戸大学医学部附属病院産科婦人科[1)], 神戸大学医学部附属病院病理部[2)]
○今福仁美[1)], 蝦名康彦[1)], 鈴木嘉穂[1)], 塚本龍子[2)], 原 重雄[2)], 伊藤智雄[2)], 山田秀人[1)]

O-2-2 ハイリスクHPV感染を伴うASC-USについての検討

函館中央病院産婦人科[1)], 北海道対がん協会札幌検診センター[2)], 北海道大学病院婦人科[3)], 小樽市立病院産婦人科[4)]
○三田村卓[1)], 藤田博正[2)], 金野陽輔[3)], 田沼史恵[1)], 木川聖美[4)]

O-2-3 ASC-USにおけるHPV-DNA検査の有用性と臨床上の留意点

聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター[1)], 聖マリアンナ医科大学医学部産婦人科学[2)], 聖マリアンナ医科大学医学部病理学[3)], 東京都予防医学協会[4)]
○戸澤晃子[1,2)], 永澤侑子[2)], 横道憲幸[2)], 細沼信示[2)], 吉岡範人[2)], 大原 樹[2)], 大熊克彰[2)], 前田一郎[3)], 木口一成[2,4)], 鈴木 直[2)]

子宮頸部3 **9：00〜9：30** **座長：竹島信宏**（がん研究会有明病院）

O-2-4 細胞診-HPV検査併用ダブルネガティブ後の年齢階層別リスク

自治医科大学産婦人科[1)], 新百合ヶ丘総合病院[2)]
○森澤宏行[1)], 藤原寛行[1)], 高橋詳史[1)], 高橋寿々代[1)], 種市明代[1)], 町田静生[1)], 竹井裕二[1)], 嵯峨 泰[1)], 松原茂樹[1)], 鈴木光明[2)]

O-2-5　当院における子宮頸部病変要精査症例の受診行動についての検討

京都府立医科大学医学部医学科産婦人科学教室

○明石京子, 森　泰輔, 片岡　恒, 古株哲也, 寄木香織, 松島　洋, 辰巳　弘, 黒星晴夫, 北脇　城

O-2-6　職域における子宮頸がん検診の現状と問題点

産業医科大学産業保健学部広域・発達看護学講座[1], 産業医科大学医学部産科婦人科学教室[2]

○松浦祐介[1], 蜂須賀徹[2]

子宮頸部 4　9：30〜10：00　座長：寒河江悟（北海道大野記念病院）

O-2-7　実臨床の同一患者における SurePath と ThinPrep 間の子宮頸部細胞診結果の比較・解析

四国がんセンター臨床検査科[1], 四国がんセンター病理科[2]

○田中慎一[1], 山本珠美[1], 岡本奈美[1], 高畑浩之[2], 西村理恵子[1], 寺本典弘[2]

O-2-8　子宮頸部液状化細胞診システム Cellprep 導入に伴う判定成績推移とその要因解析

国立病院機構福山医療センター臨床検査科[1], 岡山大学病院病理診断科[2], 労働者健康安全機構岡山労災病院中央検査部病理診断科[3]

○福田由美子[1], 有安早苗[1], 中桐智香子[1], 渡辺次郎[1], 柳井広之[2], 園部　宏[3]

O-2-9　液状化検体法による新潟市の対策型子宮頸がん検診成績の解析

新潟南病院婦人科[1], 新潟県立がんセンター新潟病院婦人科[2], 新潟市民病院産婦人科[3], 新潟大学医歯学総合病院産婦人科[4]

○児玉省二[1], 笹川　基[2], 菊池　朗[2], 倉林　工[3], 関根正幸[4]

子宮頸部 5　10：00〜10：30　座長：山口知彦（久留米大学付属病院病理診断科・病理部）

O-2-10　婦人科細胞診における直接塗抹法・フィルター法・密度勾配法による標本適否要因の検討

大森赤十字病院検査部[1], 大森赤十字病院産婦人科[2], 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター病院病理部[3]

○九十九葉子[1], 及川実夏[1], 梅澤　敬[3], 大内和真[1], 日下部民美[1], 田岡英樹[2], 坂本穆彦[1]

O-2-11　日本における高リスク HPV 型の同定と検診への応用の可能性

金沢医科大学医学部産科婦人科[1], 群馬パース大学保健科学部検査技術学科[2], 杏林大学保健学部臨床検査技術学科[3]

○坂本人一[1], 大阪康宏[1], 柴田健雄[1], 岡山香里[2], 大河戸光章[3], 笹川寿之[1]

O-2-12　ハイリスク HPV14 種類を 9 つに判別する新規 HPV 簡易ジェノタイピング試薬の臨床評価

金沢大学産婦人科

○中村充宏, 水本泰成, 高倉正博

子宮頸部 6　10：30〜11：00　座長：藤井多久磨（藤田保健衛生大学医学部産婦人科学講座）

O-2-13　アプティマ HPV における既存法（コバス HPV，HC2）との比較検討

株式会社ファルコバイオシステムズ総合研究所検査グループ病原体遺伝子

○土谷侑雅, 山田都也子, 福田修久

O-2-14　HPV 遺伝子挿入子宮頸部上皮由来 NCE16A 細胞における p53 遺伝子導入の効果と細胞形態

市立柏原病院産婦人科[1], 大阪市立大学医学研究科産婦人科[2]

○本田謙一[1,2], 笠井真理[2], 市村友季[2], 角　俊幸[2], 石河　修[2]

O-2-15　子宮頸部液状化細胞診検体における p16/ki-67 二重免疫染色の有用性

筑波大学附属病院病理部[1], 筑波大学医学医療系診断病理学[2]

○村田佳彦[1], 中川智貴[1], 藤原広美[1], 佐藤泰樹[1], 上杉憲子[1], 坂下信悟[1], 野口雅之[2]

子宮頸部 7　11：00〜11：30　座長：紀川純三（松江市立病院）

O-2-16　子宮頸部腺系病変との鑑別を要する高異型度扁平上皮内病変の細胞像
大阪府立成人病センター臨床検査科病理細胞診[1], 大阪府立成人病センター病理細胞診断科[2]
○龍あゆみ[1], 竹中明美[2], 芦村純一[1], 長田盛典[2], 冨田裕彦[2]

O-2-17　子宮頸部細胞診 AGC 症例の病理組織学的検討と転帰
神戸大学医学部附属病院産科婦人科[1], 神戸大学医学部附属病院病理部[2]
○川口徹也[1], 今福仁美[1], 蝦名康彦[1], 鈴木嘉穂[1], 塚本龍子[2], 原　重雄[2], 伊藤智雄[2], 山田秀人[1]

O-2-18　子宮頸部上皮内腺癌（AIS）の病理学的解析―CIN 病変との合併例を中心に―
山梨大学医学部附属病院病理部[1], 山梨大学医学部産婦人科学講座[2], 山梨大学医学部人体病理学講座[3]
○花井佑樹[1], 中澤久美子[1], 大森真紀子[2], 石井喜雄[1], 佐藤詩織[1], 望月直子[1], 笠井一希[1], 中澤匡男[3], 近藤哲夫[3], 加藤良平[3]

子宮頸部 8　13：00〜13：30　座長：久布白兼行（東邦大学医療センター大橋病院婦人科）

O-2-19　妊娠初期細胞診の精度に関する検討―非妊婦例との比較から
自治医科大学附属病院産婦人科
○大橋麻衣, 藤原寛行, 種市明代, 高橋詳史, 森澤宏行, 高橋寿々代, 町田静生, 竹井裕二, 嵯峨　泰, 松原茂樹

O-2-20　妊娠中に子宮頸部細胞診異常を指摘された症例の検討
弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学講座[1], 弘前大学医学部附属病院病理部[2], 弘前大学医学部病理診断学講座[3], 弘前大学医学部保健学科[4]
○重藤龍比古[1], 山内愛紗[1], 三浦理恵[1], 二神真行[1], 横山良仁[1], 刀稱亀代志[2], 小島啓子[2], 加藤哲子[3], 黒瀬　顕[3], 渡邉　純[4]

O-2-21　子宮頸部円錐切除術後管理での標本中の頸管腺細胞及び移行帯細胞の検討
長岡中央綜合病院産婦人科
○齋藤強太, 加勢宏明, 横田有紀, 五十嵐俊彦

子宮頸部 9　13：30〜14：00　座長：齋藤　豪（札幌医科大学産婦人科）

O-2-22　細胞診で扁平上皮癌が疑われた CIN2 の 1 例
横浜市立大学附属病院産婦人科[1], 横浜市立大学附属病院病理部[2]
○楚南侑子[1], 鈴木幸雄[1], 太田幸秀[1], ルイズ横田奈朋[1], 佐藤美紀子[1], 三田和博[2], 佐川弘美[2], 山中正二[2], 古屋充子[2], 宮城悦子[1]

O-2-23　AGC の長期経過観察中に発症した AIS 合併 LEGH の一例
国立病院機構西埼玉中央病院産婦人科[1], 国立病院機構西埼玉中央病院研究検査科[2]
○石井賢治[1], 大野　浩[2], 島田哲也[2]

O-2-24　子宮頸部原発基底細胞様扁平上皮癌の 1 例
がん研有明病院婦人科[1], 三重大学病院産婦人科[2], がん研有明病院病理部[3]
○杉原　武[1], 岡本三四郎[1], 杉山裕子[1], 長島　稔[1], 的田眞紀[1], 近藤英司[2], 加藤一喜[1], 竹島信宏[1], 伊藤崇彦[3], 高澤　豊[3]

子宮頸部 10　14：00〜14：30　座長：落合和彦（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター）

O-2-25　EUS-FNA が有用であった膵転移で再発した子宮頸部小細胞癌の一例

九州労災病院産婦人科[1)], 九州労災病院病理診断科[2)], 九州労災病院消化器内科[3)], JR 九州病院病理診断科[4)], 九州医療センター消化器内科[5)], 産業医科大学第一病理[6)]
○土岐尚之[1)], 槇原康亮[2)], 北島光泰[1)], 齋藤研祐[1)], 金澤茂正[2)], 淋　茜[2)], 吉田徳秀[2)], 加来豊馬[3,5)], 濱田哲夫[2,4)], 久岡正典[6)]

O-2-26　子宮頸部及び体部に広範囲に浸潤性漿液性腺癌を認めた 1 例

東京大学医学部産婦人科学教室[1)], 東京大学医学部病理学教室[2)]
○谷川道洋[1)], 堂本裕加子[2)], 長阪一憲[1)], 高橋　優[1)], 曾根献文[1)], 足立克之[1)], 有本貴英[1)], 織田克利[1)], 大須賀穣[1)], 藤井知行[1)]

O-2-27　細胞診で推定可能であった子宮頸部原発悪性リンパ腫の一例

飯塚病院産婦人科[1)], 飯塚病院中央検査部[2)], 飯塚病院病理科[3)]
○小柳貴裕[1)], 遠山篤史[1)], 藤　庸子[1)], 近藤晴彦[1)], 川嶋大輔[2)], 井上佳奈子[2)], 佛淵由佳[3)], 辻岡　寛[1)], 江口冬樹[1)]

子宮頸部 11　14：30〜15：00　座長：岩坂　剛（高邦会高木病院予防医学センター）

O-2-28　細胞診で子宮頸部大細胞神経内分泌癌を推定した 2 例

鳥取大学産科婦人科[1)], 鳥取大学病理診断科[2)]
○小松宏彰[1)], 小作大賢[1)], 澤田真由美[1)], 工藤明子[1)], 野中道子[1)], 千酌　潤[1)], 佐藤慎也[1)], 桑本聡史[2)], 堀江　靖[2)], 大石徹郎[1)]

O-2-29　神経内分泌腫瘍成分を伴う子宮頸部癌肉腫の 1 例

大阪医科大学産婦人科[1)], 大阪医科大学病理学教室[2)]
○森田奈津子[1)], 芦原敬允[1)], 丸岡　寛[1)], 前田和也[1)], 藤原聡枝[1)], 田中智人[1)], 田中良道[1)], 寺井義人[1)], 山田隆司[2)], 大道正英[1)]

O-2-30　神経内分泌腫瘍の共存が考えられた子宮頸部扁平上皮癌の一例

市立釧路総合病院医療技術部検査科[1)], 市立釧路総合病院病理診断科[2)], 市立釧路総合病院産婦人科[3)], 札幌医科大学病理学第二講座[4)], NTT 東日本札幌病院臨床検査科[5)]
○小関孝之[1)], 小笠原淳[1)], 田畑聡美[1)], 中野勝彦[1)], 守田玲菜[2)], 玉手雅人[3)], 村田雅樹[4)], 高桑康成[5)]

5 月 28 日（日）　第 12 会場（8F 801・802）

乳腺 1　8：30〜9：00　座長：横山宗伯（東京警察病院病理診断科）

O-2-31　乳癌センチネルリンパ節転移陽性症例に対する非郭清非照射の適応

千葉大学臓器制御外科[1)], 千葉大学診断病理[2)]
○長嶋　健[1)], 三階貴史[1)], 羽山晶子[1)], 石神恵美[1)], 升田貴仁[1)], 中川綾子[1)], 中谷行雄[2)], 大塚将之[1)]

O-2-32　乳腺穿刺吸引細胞診における LBC-p63 免疫染色標本の統計学的解析

愛媛県立中央病院検査部[1)], 愛媛県立中央病院病理診断科[2)]
○大杉増美[1)], 安田理恵[1)], 高石裕子[1)], 木下幸正[1)], 木藤克己[2)], 杉田敦郎[2)], 前田智治[2)]

O-2-33 乳腺穿刺吸引細胞診における Liquid-based cytology―CK5/6 免疫染色の有用性を中心に―
松山赤十字病院病理診断科
○窪田裕美, 水野彩乃, 坂本真吾, 三好陽子, 門屋孝志, 古本好江, 高石治彦, 飛田　陽, 大城由美

乳腺 2　9：00〜9：30　座長：黒住昌史（埼玉県立がんセンター）

O-2-34 LBC による乳腺細胞診断の標準化を目指して〜コメド型乳管癌の検討〜
社会医療法人博愛会相良病院病理診断科
○皆倉愛美, 前田ゆかり, 永尾聡子, 北園暢子, 大井恭代

O-2-35 乳腺穿刺吸引細胞診の集塊不整性評価におけるグレー・フラクタル解析法の有用性
弘前大学大学院保健学研究科生体検査科学領域[1], 弘前大学医学部保健学科検査技術科学専攻細胞検査士養成課程[2], 十和田市立中央病院臨床検査科[3], 弘前市立病院臨床検査科[4], 弘前市立病院乳腺外科[5]
○吉岡治彦[1,2], 戸来安那[3], 及川颯太[4], 石山雅大[4], 吉澤忠司[4], 田中正則[4], 長谷川善枝[5], 堀江香代[1,2], 渡邉　純[1,2]

O-2-36 演題取下げ

乳腺 3　9：30〜10：00　座長：大井恭代（博愛会相良病院病理診断科）

O-2-37 Invasive ductal carcinoma with focal lipid-rich feature, a case report
JA 新潟厚生連糸魚川総合病院検査科[1], JA 新潟厚生連糸魚川総合病院外科[2], 富山大学大学院医学薬学研究部病態病理学講座[3], 富山大学附属病院病理部病理診断科[4], 滋賀医科大学医学部附属病院病理部病理診断科[5]
○澤口幸希[1], 濱島　丈[3], 笹原正清[3], 田澤賢一[2], 森谷鈴子[5], 堀　　隆[4]

O-2-38 乳腺血管肉腫の 2 症例
PCL 盛岡病理・細胞診センター[1], 八戸市立市民病院臨床検査科病理[2]
○宮智恵子[1], 方山揚誠[1], 小川七恵[1], 佐々木仁子[1], 海老川久美子[1], 工藤里美[1], 奥沢悦子[2], 矢嶋信久[2]

O-2-39 乳腺間質肉腫の 1 例
総合大雄会病院技術検査科[1], 藤田保健衛生大学医学部第 1 病理学[2]
○中村智子[1], 鈴木健太郎[1], 堂薗俊太郎[1], 寶來慎吾[1], 橋本俊彰[1], 堤　　寛[2]

乳腺 4　10：00〜10：30　座長：前田一郎（聖マリアンナ医科大学病理学）

O-2-40 右乳腺小葉癌診断後の細胞診標本の再検討により発見された左乳腺管状癌の 1 例
八戸赤十字病院検査技術課
○小原勇貴, 萩生田美穂, 清水道弘, 吉田幸司, 笹生俊一

O-2-41 18 年前に切除された右乳腺原発の硬癌が浸潤性小葉癌に形質転化し腹膜播種を来した 1 例
広島大学病院病理診断科
○小川勝成, 有廣光司, 清水智美, 石田克成, 織田麻琴, 木村修士, 城間紀之

O-2-42 ゼノグラフト（異種移植）腫瘍細胞を用いた免疫染色コントロールに関する基礎的検討
東大和病院病理細胞診断科[1], 実験動物中央研究所病理解析センター[2], 神戸大学大学院保健学研究科[3]
○河村淳平[1], 川井健司[2], 島方崇明[1], 林友理恵[1], 坂牧久仁子[1], 篠　友希[1], 鴨志田伸吾[3], 桑尾定仁[1]

乳腺 5　10：30〜11：00　座長：桑尾定仁（東大和病院病理細胞診断科）

O-2-43 ベッドサイド細胞診併用乳癌術前超音波ガイド下腋窩リンパ節穿刺吸引細胞診の検討
三重大学医学部附属病院乳腺センター[1], 三重大学医学部附属病院病理部[2]
○北山美佳[1], 柴原亜希子[1,2], 小塚祐司[2], 小川朋子[1], 今井　裕[2]

O-2-44　乳頭分泌物細胞診の検討―赤血球の出現に着目して―
三重大学医学部附属病院乳腺センター[1)]，三重大学医学部附属病院病理部[2)]
○柴原亜希子[1)]，北山美佳[1,2)]，小塚祐司[2)]，小川朋子[1)]，今井　裕[2)]

O-2-45　乳腺穿刺標本における前立腺細胞浮遊液を用いた p63 免疫染色の精度管理
天理よろづ相談所病院病理診断部[1)]，南奈良総合医療センター臨床検査部[2)]
○松岡直子[1)]，高橋明徳[1)]，松田江身子[1)]，坂本真一[1)]，鴻池資啓[2)]，藤田久美[1)]，本庄　原[1)]

甲状腺　11：00〜11：30　座長：今村好章（福井大学医学部附属病院病理診断科・病理部）

O-2-46　当院における甲状腺濾胞性腫瘍の成績と今後の課題
千葉県がんセンター臨床病理部病理検査科[1)]，千葉県がんセンター臨床病理部[2)]
○有田茂実[1)]，酒井えり[1)]，高橋　司[1)]，小高亜紀子[1)]，川名秀忠[2)]，荒木章伸[2)]，伊丹真紀子[2)]

O-2-47　Psammoma body-like structures を伴った甲状腺好酸性細胞腺腫の一例
藤沢市民病院臨床検査科病理検査室[1)]，藤沢市民病院病理診断科[2)]
○松倉圭太[1)]，荒井　博[1)]，権藤俊一[2)]，田尻亮輔[2)]

O-2-48　甲状腺穿刺吸引細胞診の手技―針径の違いによる影響
医療法人神甲会隈病院臨床検査科[1)]，医療法人神甲会隈病院病理診断科[2)]，医療法人神甲会隈病院外科[3)]
○伊藤歩紀[1)]，廣川満良[2)]，高田奈美[1)]，鈴木彩菜[1)]，樋口観世子[1)]，山尾直輝[1)]，林　俊哲[2)]，隈　晴二[2)]，宮内　昭[3)]

子宮体部 1　13：00〜13：30　座長：山下　博（独立行政法人国立病院機構東京医療センター産婦人科）

O-2-49　子宮内膜吸引組織診の実施状況における愛媛県における実態アンケート調査
愛媛大学医学部産科婦人科[1)]，四国がんセンター病理科[2)]，愛媛大学医学部附属病院病理部[3)]
○松元　隆[1)]，寺本典弘[2)]，宇佐美知香[1)]，片山英司[3)]，北澤理子[3)]

O-2-50　子宮体癌の術前子宮鏡検査と腹水細胞診
慶應義塾大学医学部産婦人科
○平野卓朗，山上　亘，真壁　健，坂井健良，野村弘行，片岡史夫，平沢　晃，冨永英一郎，進　伸幸，青木大輔

O-2-51　子宮体がんに対する腹腔鏡下手術における腹水細胞診
大阪医科大学産婦人科[1)]，大阪医科大学病理学教室[2)]
○田中智人[1)]，寺井義人[1)]，芦原敬允[1)]，前田和也[1)]，恒遠啓示[1)]，藤原聡枝[1)]，田中良道[1)]，佐々木浩[1)]，山田隆司[2)]，大道正英[1)]

子宮体部 2　13：30〜14：00　座長：前田宜延（富山赤十字病院病理診断科部）

O-2-52　高分化型類内膜腺癌細胞株における PR 遺伝子導入及び MPA 作用に関する実験系の確立
弘前大学大学院保健学研究科生体検査科学領域[1)]，弘前大学医学部保健学科検査技術科学専攻細胞検査士養成課程[2)]
○堀江香代[1,2)]，三浦文仁[2)]，藤田大貴[2)]，吉岡治彦[1,2)]，渡邉　純[1,2)]

O-2-53　子宮内膜液状化検体細胞診法（LBC 法）と従来法の形態学的相違と LBC 法の有用性について
弘前大学医学部保健学科検査技術科学専攻[1)]，つがる総合病院臨床検査部[2)]，大崎市民病院臨床検査部[3)]，弘前大学大学院保健学研究科[4)]，弘前大学医学部附属病院病理部[5)]，弘前大学大学院医学研究科産科婦人科学講座[6)]
○小田嶋広和[1)]，後藤勇也[1)]，野呂美鈴[2)]，立花誠康[3)]，堀江香代[1,4)]，吉岡治彦[1,4)]，小島啓子[5)]，刀稱亀代志[5)]，横山良仁[6)]，渡邉　純[1,4)]

O-2-54 当院における子宮内膜細胞診の LBC 標本と直接塗沫標本の比較検討

横須賀共済病院産婦人科[1], 横須賀共済病院中央検査科病理[2], 横須賀共済病院病理診断科[3]
○垣本壮一郎[1], 杉浦　賢[1], 石渡仁深[2], 川口幹夫[2], 福田賢次[2], 猪股美和[2], 矢部香織[2], 酒井真理[2], 矢毛石眞由美[3], 津浦幸夫[3]

子宮体部 3　14：00〜14：30　座長：大野英治（九州保健福祉大学生命医科学部・同大学がん細胞研究所）

O-2-55 オルガノイド培養を用いた細胞レベルの子宮体がん発がんモデルの開発

千葉県がんセンター研究所発がん制御研究部[1], 千葉県がんセンター婦人科[2]
○丸　喜明[1], 田中尚武[2]

O-2-56 低分化型子宮体癌特異的な HES1 遺伝子発現機構の同定

倉敷芸術科学大学生命科学部生命医科学科[1], 加計学園細胞病理学研究所[2], 三原市医師会病院臨床検査科[3], 倉敷芸術科学大学大学院産業科学技術研究科分子細胞病理学系[4]
○森　康浩[1,2], 森　智紀[3], 山本愛奈[4], 高木翔士[1], 三宅康之[1,2,4]

O-2-57 子宮体癌 SP 細胞における NOTCH シグナル経路の意義

九州保健福祉大学生命医科学部生命医科学科[1], 九州保健福祉大学がん細胞研究所[2], 国際医療福祉大学福岡保健医療学部医学検査学科[3], 九州保健福祉大学大学院保健科学研究科[4]
○宮本朋幸[1,2], 富安　聡[3], 大澤幸希光[4], 西森　誠[1,2], 薬師寺宏匡[1,2], 所司睦文[1,2], 荒武八起[1,2], 大野節代[1,2,4], 大野英治[1,2,4]

子宮体部 4　14：30〜15：00　座長：柳井広之（岡山大学病院病理診断科）

O-2-58 内膜細胞診で子宮内膜増殖症を推定された症例の細胞像の検討

神奈川県立がんセンター婦人科
○近内勝幸, 池田真利子, 上西園幸子, 今井一章, 川野藍子, 井浦文香, 小野瀬亮, 加藤久盛

O-2-59 子宮内膜細胞診で観察した乳癌子宮転移の細胞像

兵庫県立西宮病院検査部[1], 兵庫県立西宮病院病理診断科[2], 兵庫県立尼崎総合医療センター検査部[3], 兵庫県立淡路医療センター検査部[4]
○寺内麻優子[1], 竹田利恵[1], 岡田麻由奈[1], 中原佳佑[1], 岡　一雅[2], 野村里美[3], 真田浩一[4]

O-2-60 子宮内膜細胞診が診断の契機となった子宮体部小細胞癌の 1 例

豊橋市民病院産婦人科[1], 豊橋市民病院女性内視鏡外科[2], 豊橋市民病院病理診断科[3]
○河合要介[1], 梅村康太[2], 前多松喜[3]